



2024年 沼めぐり登山コースOPEN!



スタッフが日替わりで描くインフォメーションボード。

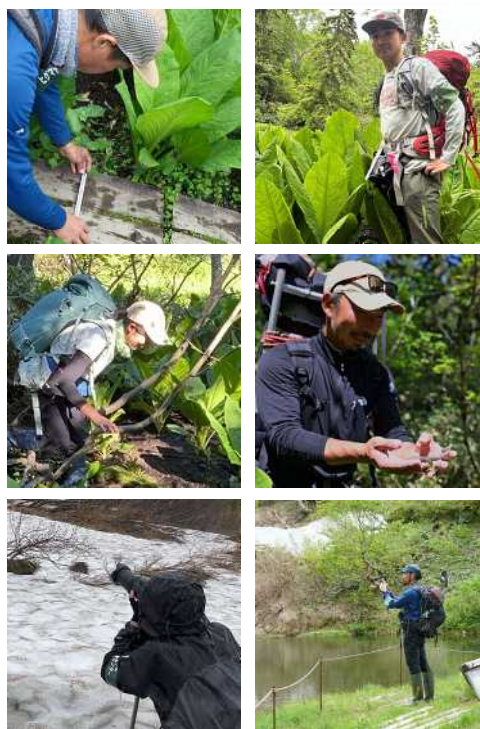
スタッフが巡視を行っています

沼めぐり登山コース内では、コースのオープン時間内(7:00~15:00)にヒグマ情報センタースタッフが毎日巡視行っています。登山道上にヒグマがいないか、また痕跡が無いかどうか確認し、姿や痕跡を見つけた場合にはその都度、センターに無線連絡を入れて情報の共有をし、コースへ入られる登山者への情報発信を行っています。

また、特に沼めぐり登山コースがオープンしてからしばらくはものすごいスピードで雪解けが進み、コース内の風景が日々刻々と変化します。朝と夕方では雪解けによって風景が変わっている、なんてこともよくあります。そうした風景の変化で道迷いが起きないよう、コース内でのマーキングをするのも大事な仕事。

巡視員の他、ヒグマ情報センター内には受付スタッフが常駐していますので、出発前の疑問質問は受付スタッフに、コース内で何か気が付いたことがあれば巡視スタッフ(ヒグマ情報センターの腕章をしています)にお気軽にお声がけください。

2024年のヒグマ情報センター業務が開始となりました。ここ数十年で一番の雪の少なさといわれる今年。ヒグマ情報センターで管理する沼めぐり登山コースも、例年より雪が少ないと言われた昨年よりもさらに少なく、一カ月ほど季節が早く進んでいます。この雪の少なさが今後この沼めぐりにどのように影響するのか心配もありますが、約4カ月、コース内の風景や生き物達、そしてヒグマ情報を発信していきますのでよろしくお願い致します。



ヒグマ情報 (6/17~6/27)

6月19日三笠新道上部にヒグマ1頭を確認してから、その翌日翌々と高根ヶ原東斜面でヒグマを確認しています。同じ個体か違うのかは定かではありませんが、高根ヶ原東斜面でヒグマが活動しているようです。これに伴い、そして雪解けの早さもあり21日には三笠新道を閉鎖しました。

またセンターからヤンベ分岐までの間のミズバショウ群生地にはヒグマによる食痕が見られ、登山道には足跡が多数見つかっています。登山者からも三笠分岐で至近距離で遭遇したとの情報も得られています。沼めぐりコース内でもヒグマが活動しているようです。

ヒグマの出現状況次第ではコースの制限もありますので、センターのホームページやSNSを確認してみてください。



高根ヶ原斜面のヒグマ (6/25)



高根ヶ原斜面のヒグマ (6/19)



ヒグマの足跡

【大丈夫!? 今年も雪が少ない!】

昨年「雪が少ない、少ない」と嘆いていましたが、今年は昨年を上回る早さで雪解けが進んでいます。三笠新道のある高根ヶ原斜面は例年より1カ月も早く地面が見えており、植生保護の観点で三笠新道の閉鎖を検討しましたが、ヒグマの出没が重なりました。植物たちも例年より早く花を咲かせ、「大丈夫だろうか?」と自然への危惧を募らせてしまいます。日々変化していく自然に目を凝らしながら情報発信していきたいと思います。



緑沼 (2023/6/11)



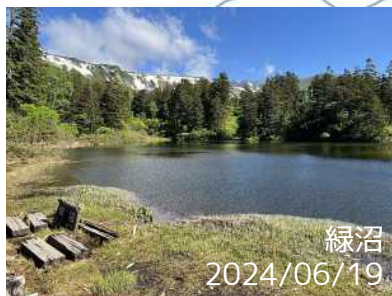
緑沼 (2024/6/12)



エゾ沼
2024/06/18



鴨沼
2024/06/19



緑沼
2024/06/19



湯の沼
2024/06/18



土俵沼
2024/06/19



バショウ沼
2024/06/26



高原温泉
沼めぐり登山コース
のご案内♪



式部沼
2024/06/18



大学沼
2024/06/19



高原沼
2024/06/19



空沼
2024/06/19

大雪山国立公園高原温泉 沼めぐり登山コース

2024年 第1号 (6月27日)

発行：ヒグマ情報センター